

# 名大の時間

## 「理想の大学生活」

カーを目標してお  
り、その実現のため  
に名寄市立大学に入  
学しました。引越  
してくるまでは初め  
てのひとり暮らしに  
ワクワクしていて、  
大学生らしい充実し  
た暮らしを送ろうと  
気持ち

しかし、生活に慣  
れるまでは理想とは  
かけ離れて大変な毎  
日でした。今までは  
ほとんど親がやってく  
れていた食料品や日

用品の買い出し、公  
共料金の支払いなど  
それらを全て自分ひ  
とりで行いさらに大

学で講義を受け、サ  
ークルがある日はサ  
ークルに参加し週数  
日のアルバイトにも  
行かなければならな  
いため、ほとんど動  
きっぱなしでした。  
ですが、名寄市は  
長閑(のどか)で暮ら  
しやすく、スーパー  
や飲食店などが多い  
ためそんな大変な暮

らしの最中でもなん  
のストレスもなく生  
活することができて  
いました。

大学生になり変わ  
ったこともありま  
す。私は、昔から朝は  
家を出るギリギリま  
で寝て朝食をすっぱ  
かして身支度を一瞬  
ですませダッシュで  
学校に向かうという  
日常を送っていまし  
た。

くりなのでさらに  
ギリギリの時間ま  
で寝ているだろう  
と自分でも思っ

ていましたが、最近で  
は前の日から明日何  
を着ていくかファッ  
ションショーをして

服を選び、朝は早起  
きをしてコーヒーを  
飲みながら優雅に朝  
食を食べ余裕を持っ  
て家を出ています。  
そういうところ  
から自分の成長を実  
感しつつ、昔からイ  
メージしていた華の  
ある充実した大学生  
活を送れているので  
はないかと感じるよ

うになりました。

さて、ここまで私  
のプライベートのこ  
とばかり語ってきた  
ましたが、自分の夢を  
叶えるために大学進  
学を決め、その学び  
の場として名寄市に  
引越してきたの  
で、日常生活もち  
ろん大切ですがあく  
まで学業第一とし

て、これからの長い

大学生活さらには大変  
で過酷になってくる  
と思いますが、自分  
で選んだ道なので弱  
音を吐かず後悔の  
ない選択をしていき  
たいと考えていま  
す。  
社会福祉学科1年

